生き方・働き方も自分らしく♪

ママのお仕事再チャレンジ

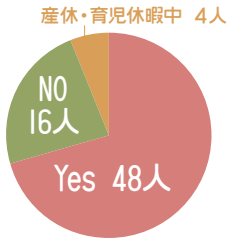
結婚や出産で、一度社会から離れてしまった子育てママが再就職するには？
お仕事への再チャレンジに役立つ情報をお届けします。

はっぴーママ調査隊のお仕事事情

（はっぴーママ調査隊アンケートより　※有効回答数71）

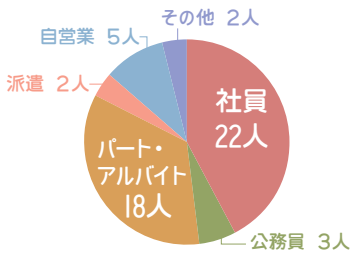
①現在、働いていますか？

（有効回答数68）



②雇用形態は？（有効回答数52）

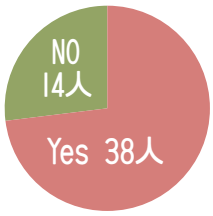
※①でYesと答えた方、
産休・育児休暇中の方のみ回答



③結婚・出産後に再就職（または転職・起業）しましたか？

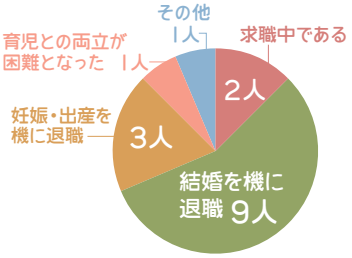
※①でYesと答えた方、
産休・育児休暇中の方のみ回答

（有効回答数52）



④働いていない方、その理由を教えてください。（有効回答数16）

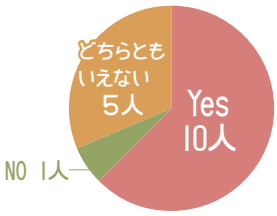
※①でNoと答えた方のみ回答



⑤将来、働きたいと思いますか？

（有効回答数16）

※①でNoと答えた方のみ回答



結婚・出産後に再就職をしたが多数！

現在働いているという人のほとんどが、結婚・出産後に再就職（または転職・起業）をしていることがわかります。また、現在働いていない人も、再就職を考えている人が多いようです。

子育てママの再チャレンジQ&A

再就職を考えるママたちの疑問や悩みに、自身もママであるキャリア・コンサルタントの浦井さんが答えてくれました。

答えてくれたのは…

人づくり・学び舎代表
キャリア・コンサルタント
浦井啓子さん

キャリア・コンサルタント、産業カウンセラーなどの資格を生かし起業。大学や企業などでキャリア相談やセミナー講師を務める。プライベートでは、小5、年長の女の子2人のママ。
http://hitomama.org

Q1 何年もブランクがあるので、できる仕事があるか心配です。

A1 子育て中にこそ、磨かれている能力があります。たとえば、同時進行で多くのことを進める段取り力。子どもがお昼寝をしている間に、洗濯して掃除してご飯をつくって…など限られた時間内にやり遂げることを自然にしています。あとは、観察力。子どもの些細な異変にも気付いて、次の予測と素早い対処ができるのはママならでは。「段取り力」と「観察力」は、仕事をする上でも応用できることが多い能力です。子育て期はブランクではなく、社会復帰するトレーニングをしているのだと自信をもってください。

Q2 再就職するには、どんな準備が必要ですか？

A2 まずは、子どもを預ける環境を整えること。保育園、幼稚園、実家など、普段預けるところと、病気の際に預けるところを確保しましょう。病児保育やファミリー・サポート・センターなどは、事前登録が必要なのでよく調べてください。1カ所ではなく、2、3カ所を準備しておくと安心です。子どもの預け先が確保されていることは、就職の面接ではアピール材料にもなります。また、扶養の範囲内かどうかなど税金に関わることは、パパと事前に話し合いましょう。

Q3 子育てをしながら、どんなふうにキャリアを積めばいいか、迷っています。

A3 漠然とでもいいので「将来はこうなりたい」というイメージをもって、それに向けて少しずつ進んでいけばいいと思います。たとえば、「正社員でしっかりと働きたいけど、今は子どもが小さくて難しい」という方は、まずは短時間のパートから始めて、働きぶりが認められて正社員への道が開ける場合もあります。「好きなことを仕事にしたい」なら、育児で外に出られない時間に勉強して資格を取得、そこから就職や起業につなげる方法もあります。まずは自分がどうしたいのか、よく考えて目標を設定しましょう。

☆アドバイス☆

働くことも自己表現のひとつ、ママは欲張りでもいい！

子育ても楽しいけれど、働いて得られる「社会の役に立っている」という充実感も手に入れたい。そんな豊かな生き方ができるのは、子育てママだからこそ。バランスは人それぞれ。子どもの成長に合わせて、働き方を変えてもいいのです。あなたらしい生き方、働き方に自信をもって、まずは一歩踏み出してください。働くって楽しいことですよ。